

# 平成30年度 試験調査等計画

札幌市農業支援センターで今年度取り組む予定の試験調査等の計画概要をお知らせします。興味・関心のある方は当センターまでお問い合わせ下さい。なお、過去の試験調査結果の一部は札幌市公式HPに掲載されていますので参考として下さい。

## ○試験調査等

課題名	内容
ミニ・中玉トマト秋期安定生産技術の実証調査	ミニトマトのハウス夏秋どり栽培における、摘房および側枝葉利用による秋期安定生産技術の実証栽培を行う。
サツマイモの加工向け栽培実証調査	サツマイモ栽培について、加工向け規格を収穫する栽培方法等の実証栽培を行う。
ブロッコリー品種地域適応性調査	地独法) 道総研農業研究本部農業試験場と市町村農業技術センターの連携による「北海道野菜ブランド力強化推進事業」として品種比較調査を行う。
直売向け野菜の施肥量検討調査	北海道施肥ガイドに記載のないオクラなどの品目について、標準施肥量の検討を行い、土壌診断にかかる適性施肥設計に活用する。
枝葉草堆肥による土壌改良効果の検証調査	環境事業部が製品化を予定する家庭ゴミを原料とした枝葉草堆肥活用のため、粘質土ほ場の土壌改良効果確認の検証を行う。
未利用都市資源を用いた培土配合の検討調査	家庭ゴミから出来た枝葉草堆肥、豊平川の泥炭土、街路樹の落葉堆肥などの粗大有機物活用のため、育苗培土に適した配合を検討する。
コナガ予察調査(現地調査)	適期防除による化学農薬使用量の削減及び作物品質向上を図るため、関係機関と連携しコマツナなどの害虫発生予察を行う。

## ○その他の取組み

分類	内容(課題名)
種の保存に関するもの	タマネギ「札幌黄」高品質系統の育成 イチゴ「サトホロ」の展示及び茎頂培養による原種維持と苗増殖
試作等に関するもの	タマネギの秋まき高畦栽培の試作展示、イチゴ「ゆきさら」の試作展示、伝統野菜の試作展示、有機栽培等実証の試作展示、パレイシヨのシストセンチユウ抵抗性品種の試作展示、直売向け主要野菜等の試作展示、切花・鉢花・花木類・小果樹類の展示
土壌診断	農地の土壌化学性の分析を行い、土壌診断処方箋により、土づくりや適性施肥設計に関する情報提供を行う。

## 🔊 土壌診断の申し込みについて 📄

農業支援センターでは、営農支援のため土壌診断業務を実施しております。定期的な土壌分析、診断を受け適正施肥を行うことで、土壌環境の健全化、作物の品質や収量の向上、施肥コスト削減が期待でき、安全・安心な農畜産物の生産にもつながります。

- (1) 土壌分析：「土壌・作物栄養診断のための分析法」などにに基づき分析値を検出  
pH、EC、保肥力(CEC)、有効態リン酸、交換性石灰・苦土・加里など
- (2) 土壌診断：分析値から「北海道施肥ガイド」などにに基づき土壌診断処方箋を作成  
土づくり、施肥設計の提案など
- (3) 実施対象：原則として市内の農地・農業者
- (4) 料 金：1検体1,500円(土壌分析～診断一式)
- (5) 期 間：通年実施、受付後2～3週間で結果通知
- (6) 申込方法：札幌市農業協同組合の組合員の方は、同組合の各経済センターへ申し込んでください。  
その他の方は、お問い合わせください。

問 い 合 わ せ 先

札幌市農業支援センター地域支援係

Tel.011-787-2220